

## 【別紙】

# 高校生による魅力創出事業について

## 1 目的

地域の将来を担う高校生を対象に商店街の店主等を派遣して、課題研究の中でビジネススキルを習得しながら高校生ならではの発想や感性を取り入れた研究成果を発表し、商店街や定期市等の賑わいを創出し、活性化に繋げることを目的とする。

## 2 令和7年度の実施内容

### (1) 三重県立四日市高等学校

新聞部に所属する1～2年生8名が、富田地区の商店街について校内新聞の記事に取り上げ、情報発信。今年度は7月から8月にかけて「富田菓庵 清華堂」と「CAFE ENISHI」を取材。事前に聞きたい内容をまとめつつ、当日の話の中からより深い質問を切り出し、お店の魅力が詰まった新聞を作成した。作成した新聞は校内や取材店舗に掲示し、今後商店街各店舗へも配布予定。また冬にも富田地区の商店街を取り上げた新聞を作成予定。

- ・「三重県高等学校新聞コンクール」優良賞

主催：三重県高等学校文化連盟新聞部門

- ・出場校：11校
- ・評価された点：市や四日市商店連合会との連携も含め、校外でも活動している点。



商店街店舗への取材（令和7年8月8日）



三重県高等学校新聞コンクール  
（令和7年10月25日）

## （２）三重県立四日市商業高等学校

課題研究「シティマネジメント」講座の受講生である３年生７名が、四日市市出身のクリエイティブディレクターであるシャンソン氏の指導のもと、「Z世代×おもしろい」をテーマに中心市街地の商店街内で写真・動画撮影を行い、Instagram等のSNSや市内サイネージで商店街の魅力を発信している。今年度は同世代の若者に興味を持ってもらうべく、若者に人気の恋愛ドキュメンタリーのオマージュ動画を作成。大四日市まつりやまちなか文化祭にも参加しイベントを盛り上げた。

- ・「高校生なるほどアイデアコンテスト2025」大分県教育委員会教育長賞受賞

主催：大分大学「高校生なるほどアイデアコンテスト2025」実行委員会（第２位）

- ・出場校：419校
- ・評価された点：高校生らしさとアイデアの面白さから実際の活動で効果を出している点



四日市商店街広報大使就任式  
(令和7年5月1日)



高校生なるほどアイデアコンテスト  
(令和7年11月3日)



「ちゃいろがーるず」  
公式Instagram